



「世界に輝く ひとまち たいとう」の実現を目指して — 長期総合計画の策定について —

区を取り巻く様々な社会状況が変化する中、将来にわたって台東区を発展させていくため、平成30年10月に、区政運営の最高指針である新たな基本構想を策定し、将来像として「世界に輝く ひとまち たいとう」を掲げました。

そして、将来像の実現を図るため、このたび、平成31年度(2019年度)から10年間の区政運営の長期的指針である、新たな長期総合計画を策定しました。

この計画においては、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実や、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境づくりのほか、ものづくりをはじめとする区内産業の更なる振興、地域の力に根ざした防災力の向上など、本区の躍進を確かなものとするために、必要な施策を位置付けております。さらに、これらの施策を着実に推進していくため、区民や地域で活動する団体など、多様な主体と連携・協働していくほか、持続可能な行財政運営の取り組みもお示ししています。

計画の策定にあたっては、区民の皆様と学識経験者の方々に構成する「台東区基本構想策定審議会」の答申のほか、区民ワークショップや区民アンケート、パブリックコメントなどでいただいた貴重なご意見を踏まえております。

私は、この計画のもとで、わがまち台東区の輝かしい未来への道のりを、区民の皆様とともに力強く歩んでいく決意であります。

今後とも、「ひと」も「まち」も輝き、住んでよかった、暮らしてよかったと、誇りと愛着を持ち続けられるまちの実現に向け、全力で区政に邁進してまいりますので、区民の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

平成31年(2019年)3月

台東区長 **服部 征夫**